

平成25年度 全国学力・学習状況調査 宗像市立小・中学校の結果



4月、小学6年生と中学3年生を対象に、「全国学力・学習状況調査」が実施され、宗像市は、福岡県と全国平均を上回る結果となりました。この調査は、結果を学習指導や学習環境の改善などに役立てていくことを目的としています。市教育委員会では、結果の分析を今後の教育施策や小・中学校での教育活動の充実に生かしていきます。

*同調査結果は、学力の全てを表すものではありません

■問い合わせ先 教育政策課 ☎(36)5099

A=主として「知識」に関する問題

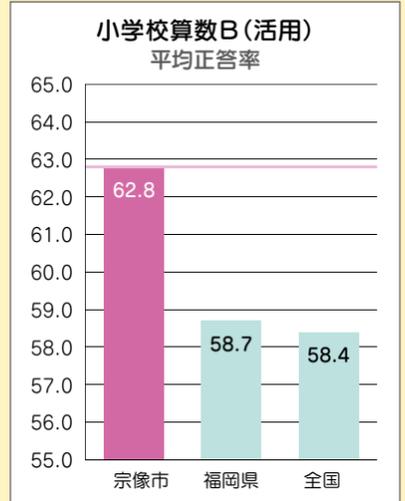
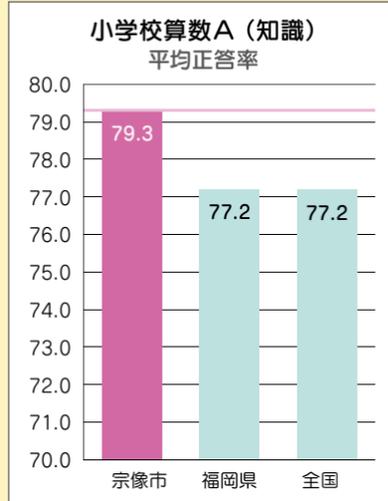
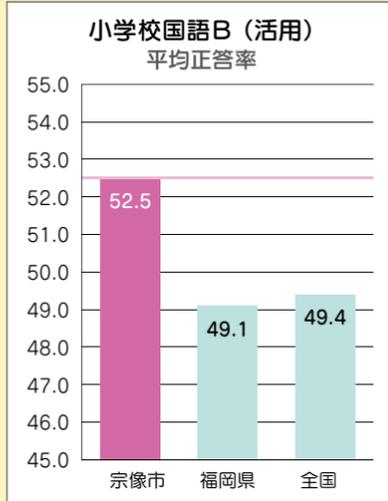
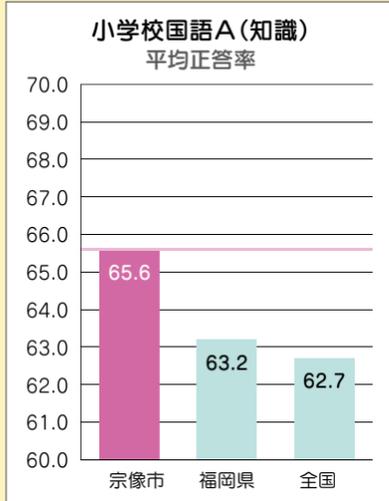
- 身に付けておかないと、後の学年などの学習に影響を及ぼす内容
- 実生活の中で不可欠なもので、常に活用できることが望ましい知識や技能など

B=主として「活用」に関する問題

- 知識や技能などを実生活のさまざまな場面に活用する力
- さまざまな課題解決のための構想を立て、実践し、評価・改善する力などに関わる内容

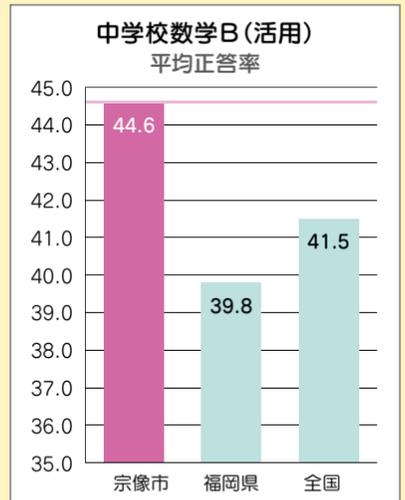
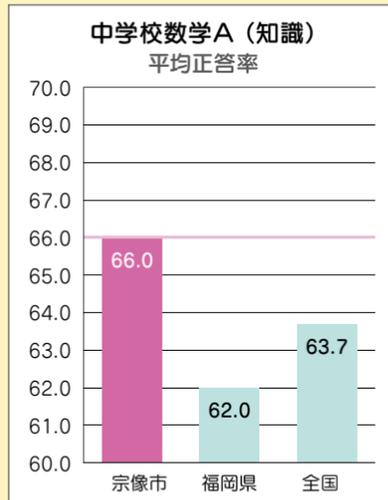
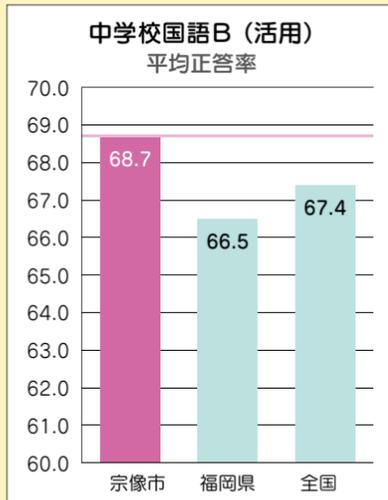
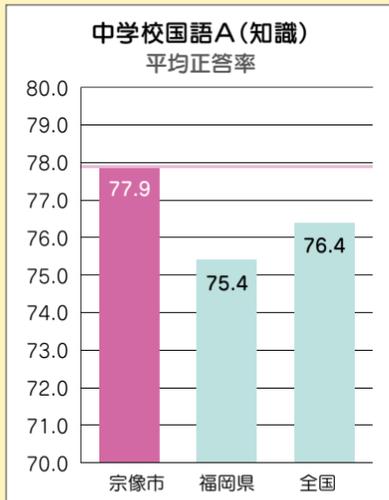
小学校国語・算数 宗像市・福岡県・全国の平均正答率の比較

A=主として知識に関する問題
B=主として活用に関する問題



中学校国語・数学 宗像市・福岡県・全国の平均正答率の比較

A=主として知識に関する問題
B=主として活用に関する問題



- 小・中学校ともに、国語と算数・数学の全てで、福岡県と全国の平均を上回っています
- 小学校の国語・算数、中学校の数学は、「A(知識)」よりも「B(活用)」の方が、福岡県と全国の平均との差が大きくなっています

小中一貫教育でさらなる学力向上

小・中学校の教員が協力して、以下の3つのポイントに取り組んでいます

小中一貫教育で
取り組んでいる
3つのポイント

- ポイント① 授業スタイルを中学校区内でそろえたり、小学校から中学校へ発展させたりしています
- ポイント② 子どもたちの好ましい人間関係づくりに努力しています
- ポイント③ 家庭や地域との関わりを大切にしています

「学力」と「環境」の関係

以下の3つの環境が整っている子どもは、正答率が高い傾向にあります

早寝・早起き・朝ご飯



規則正しい生活は、学習に集中する心と体をつくれます

TV・ビデオ・DVD・ゲーム・スマートフォンについて約束



使い方や使う時間について約束し、守ることが、それらへの依存を防ぎ、学習時間の確保や規則正しい生活を生み出すことにつながります

家庭学習の長さや内容



▽家庭学習の目安時間：15分間×学年数
 例)▽小学6年生=15分間×6(年生)=90分間
 ▽中学1年生=15分間×7(年生)=105分間
 ▽自分で計画を立てることで、主体的・意欲的な家庭学習となります

家庭でできる
3つのポイント